

第2学年 家庭科 学習案内

1. 学習目標

・実践的・体験的な学習活動を通して、生活の自立に必要な衣食住に関する基礎的な知識と技能を習得すると共に、家庭の機能について理解を深め、課題を持って生活をより良くしようとする能力と態度を身につける。

2. 学習計画

学期	月	学習内容	テスト計画
前期	4	○私たちの食生活を振り返ろう。	
	5	・食事の役割と栄養素について考えよう。 ・中学生に必要な栄養素を知ろう。 ・6つの食品群と食品群別摂取量の目安を知ろう。 ・1日分のバランスの良い献立を考えよう。	小テスト
	6	・生鮮食品と加工食品の特徴を知ろう。 ・食品保存と食中毒について知ろう。 ・食品や調理器具の適切な取り扱いと調理技能を身につける。	小テスト 実習 第1回到達度テスト
	7	・地域の食文化について学び、理解する。	実習
	8	・持続可能な食生活について考える。	
	9	○私たちの消費生活と環境について考える。 ・消費者として自覚しよう。	実習
	10	・生活に必要な物資とサービスの選択、購入、活用方法を学ぼう。 ・消費者として、トラブルと対策を考えよう。 ・環境に配慮した消費生活ができるようになろう。	小テスト
	11		第3回到達度テスト

3. 評価の観点・方法

評価の観点	評価方法
知識・技能	実習（調理）・到達度テスト・小テスト・ワークシート
思考・判断・表現	実習（調理）・到達度テスト・ワークシート
主体的に学習に取り組む態度	振り返りシートの記述・ワークシート

4. 学習方法・流れ

- ・生活の中で食事が果たす役割や、健康な体と食事との関わりについて学習する。
- ・栄養素の種類と働きについて知り、今の時期に必要な栄養の特徴について考える。
- ・食品の栄養的特徴について知り、中学生に必要な栄養を満たす1日分の献立が立てられるようにする。
- ・食品や調理器具の適切な取り扱い方と調理技能を身につける。
- ・地域の食文化について学び、理解する。
- ・食生活に関心を持ち、自身の食生活を改善できるようにする。
- ・消費者として生活に必要な物資とサービスの適切な選択、購入、活用ができるようになる。
- ・環境に配慮した消費生活ができるようにする。

○家庭科は、生きる力を育て、暮らしの感性を高める授業です。みなさんが生活していくうえでとても重要です。ぜひ頑張りましょう。